

第1 市の概要

1 市の概要

碧南市は、県庁所在地の名古屋市から40km圏内に位置しています。北は油ヶ淵、東は矢作川、西・南は衣浦港と、周囲を水に囲まれ、碧海台地と矢作川沖積地からなっており、地形的には標高約10mの平坦地です。

碧南市は昭和23年、新川町、大浜町、棚尾町、旭村の4か町村が合併し、愛知県で10番目の市として誕生、昭和30年には明治村大字西端を合併しています。昭和32年に衣浦港が重要港湾の指定を受けてから、臨海工業地域としてめざましい発展を遂げました。平成22年8月には全国重要港湾の内でも、集中的に施設整備を行う重点港湾にも選定されました。

窯業、鋳造、醸造などの伝統産業と近代的な輸送用機器関連産業などがバランスよく存在しているだけでなく、商業、工業、農業、漁業が調和のとれた産業構造となっています。

本市の将来像として「ひとのわで 楽しさつくる みなとまち へきなん」を平成22年3月策定の第5次碧南市総合計画の基本構想に掲げ、市民の皆様が「住んでよかった」「ずっと住み続けたい」と思っただけのようなまちづくりを積極的に推進しています。

市制施行	昭和23年4月5日
市の位置	碧南市松本町28番地 北緯34度53分05秒 東経136度59分37秒 海拔 6.9m
市の面積	35.86km ² (令和2年 3月31日現在)
市の人口	73,180人 (令和2年 3月31日現在)
市の世帯数	29,297世帯 (令和2年 3月31日現在)
市の木	カシ (昭和47年10月20日制定)
市の花	ハナショウブ (昭和47年10月20日制定)



2 市の産業構造（産業別事業所数）

業 種	事業所数（所）
農林漁業	8
鉱 業	2
建設業	3 2 6
製造業	6 2 4
電気ガス熱供給水道業	9
情報通信業	5
運輸業、郵便業	7 4
卸売業、小売業	7 4 0
金融業、保険業	5 2
不動産、物品賃貸業	1 3 2
学術研究、専門・技術サービス業	9 9
宿泊業、飲食サービス業	2 9 1
生活関連サービス業、娯楽業	2 1 8
教育、学習支援業	1 0 1
医療、福祉	2 2 2
複合サービス事業	1 4
サービス業<他に分類されないもの>	1 8 2
公務	—
事業内容等不詳	3 9
総事業所数	3, 1 3 8

資料：平成28年経済センサスー活動調査（平成28年6月1日現在）

3 土地の利用状況

区 分		平成30年3月20日 碧南市告示第8号		
		面積 (h a)	構成比 (%)	
市 街 化 区 域		2, 1 1 7	1 0 0. 1	5 9. 0
市 街 化 区 域 の 内 訳	第一種低層住居専用地域	7 5	3. 5	2. 1
	第一種中高層住居専用地域	2 6 6	1 2. 6	7. 4
	第二種中高層住居専用地域	2 5	1. 2	0. 7
	第一種住居地域	4 9 3	2 3. 3	1 3. 7
	第二種住居地域	1 9	0. 9	0. 5
	準住居地域	3 3	1. 6	0. 9
	近隣商業地域	1 1 1	5. 2	3. 1
	商業地域	1 8	0. 9	0. 5
	準工業地域	3 9 0	1 8. 4	1 0. 9
	工業地域	2 5	1. 2	0. 7
	工業専用地域	6 6 2	3 1. 3	1 8. 5
市街化調整区域		1, 4 6 9	—	4 1. 0
都市計画区域面積		3, 5 8 6	—	1 0 0. 0

資料 : 都市計画の概要

